

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2021年4月26日

商工中金

抗ウイルス・抗菌おしぼりを製造するFSX株式会社様に対して、 地域金融機関と協調し、総額10億5,000万円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンなどの取り組みを通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（八王子支店）は、FSX株式会社様（本社：東京都国立市、代表者：藤波 克之様）に対し、総額10億5,000万円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、西武信用金庫、多摩信用金庫、東日本銀行、きらぼし銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、おしぼりやタオルのレンタル、日用品雑貨等の販売業者です。東京工業大学と慶應義塾大学発の合同ベンチャーと共同開発した99.99%以上ウイルスや菌を抑制する特許技術「VB」を使用した抗ウイルス・抗菌おしぼりを展開しています。昨年2月、VBおしぼりをクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」へ提供し、新型コロナウイルス感染症に立ち向かうエッセンシャルワーカー等の安心・安全確保に貢献しています。

今回、同社は、新型コロナによる環境変化にスピーディーに対応するため、本件の10億5,000万円と別途導入の資本性劣後ローン2億円で、営業キャッシュフローと財務キャッシュフローのミスマッチ解消と資本の増強、財務基盤の更なる強化と戦略的な設備投資に取り組みます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価をValue upレポート（※）にまとめ、同社の強みや財務上の課題を共有。過年度に残した事業承継上の課題を解決する新たな事業計画の策定をサポートしつつ、他の金融機関と協調して本融資契約を締結しました。なお、資本増強効果がある資本性劣後ローンは期間10年と20年を組み合わせた期限一括償還とし、本件とともに金融面から同社をサポートしています。

（※）お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール。

商工中金は、地域金融機関と連携してお取引先の課題解決に繋がる財務構造改革のサポートと本業支援を行うことで、中小企業の企業価値向上を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	10億5,000万円（タームローン7億円、コミットメントライン3億5,000万円）		
アレンジャー兼エージェント	商工中金	6億3,000万円	
参 加 金 融 機 関	西武信用金庫	2億円、	多摩信用金庫 1億円、 東日本銀行 7,000万円、きらぼし銀行 5,000万円、
契 約 締 結 日	2021年3月22日		

【FSX株式会社様の概要】

所 在 地	東京都国立市泉1-12-3	資 本 金	4,000万円
代 表 者	藤波 克之様	従 業 員 数	152名（2021年3月時点）
業 種	リネンサプライ業	設 立	1976年12月